

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	健康スポーツ専攻
	主な担当科目	基礎技能(音楽表現)、保育内容(表現)、子どもの音楽遊び、音楽コミュニケーション、教職実践演習、幼稚園実習関連科目
	氏 名	古根川 円
	フリガナ	コネガワ マドカ
	職 位	准教授
	学 位 等	教育学修士
研究内容・社会業績等		
<p>(研究内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 子育て支援における親子のふれあい遊び実践研究 幼児(赤ちゃん)と音楽環境 音楽によるコミュニケーションと身体表現活動 <p>などを主な研究テーマとしています</p> <p>(社会業績)</p> <ol style="list-style-type: none"> 萩市「親学講座」「子育て応援講座」講師(2024年～) 文化庁邦楽普及拡大促進事業×至誠館大学地域公開講座「和楽器と出会う第一歩はじめてのいっぽコンサート&ワークショップ」(2022、2023) 至誠館大学地域公開講座「美しい日本の歌を歌いましょう」(2016～萩明倫学舎、萩市内各公民館にて毎年開催) イルミネーションフェスティバル2021 in 阿武町オープニングセレモニー指揮・指導(2016、2017、2018、2020、2021) フラティスラヴァ・カンマームジークオーケストラとピアノコンチェルト共演 スロバキアミルバツハ宮殿 2005年 (財)防府市文化振興財団こども合唱教室講師 2007年まで スロバキアのスメタナ室内合奏団とピアノコンチェルト共演 2001年 (審査員、委員、所属学会) <p>・山口県学生音楽コンクール審査員、TYS山口県学生ピアノコンクール審査員、日本クラシック音楽コンクール審査員</p> <p>・萩市男女共同参画推進審議会委員、萩市健康福祉推進協議会委員、萩市地域包括支援センター運営協議会委員</p>		
論文・書籍・資格等		
<p>(著書)</p> <p>・表現者を育てるための 保育内容「音楽表現」ー音遊びから音楽表現へー (第4章執筆)、教育情報出版、2020年3月</p> <p>(学術論文)</p> <ol style="list-style-type: none"> 大学の地域貢献に関する実践研究ー地域連携による子育て支援ー 至誠館大学研究紀要第13巻、pp29-38、2026年、共著 幼児期の和楽器体験についての一考察ー音楽教育における幼保小連携についてー 至誠館大学研究紀要第12巻、pp103-110、2025年、単著 教職実践演習に求められる課題と実際ー実践事例からの一考察ー 至誠館大学研究紀要第11巻、pp81-86、2024年、単著 シニア世代の音楽活動に関する一考察ーリミック要素を取り入れた音楽活動を中心にー 至誠館大学研究紀要第8巻、pp53-60、2021年、単著 地域連携による大学生の学びの質に関する考察 至誠館大学研究紀要第7巻、pp77-84、2020年、単著 病児保育における看護師の専門職アイデンティティに関わる体験 至誠館大学研究紀要第6巻、pp15-16、2019年、共著 保育者志望高校生の幼児期における音楽経験ー保育者養成校の音楽カリキュラムを考えるー 至誠館大学研究紀要第5巻、pp101-111、2018年、単著 保育者養成校における音楽表現活動からの学びーアクティブ・ラーニングから協働へー 至誠館大学研究紀要第4巻、pp17-26、2017年、単著 <p>学生へのメッセージ</p> <p>(CD制作)</p> <p>・保育現場で聴かせたい「ピアノ名曲でこどもと遊ぼう」(模範演奏CD) ドレミ楽譜出版社、2010年初版</p>		
学生へのメッセージ		
<p>音楽は私たちのとても身近な存在です。嬉しいとき、悲しいとき、思い出の中に耳を澄ますと音楽がありませんか。音楽を自分から発信することで、世代・性別・国境を越えて誰とも楽しく共有することができます。音や音楽を使い、表現力やコミュニケーションの方法を一緒に考えてみましょう。</p>		